
区民の声レポート

区民の声2025秋

2025年10月～12月受付分(799件) 概要

CONTENTS 01 10～12月の公表意見(TOP10)

生成AI(Copilot)を活用し、寄せられた意見を分類し、意見の多い順に並び替えたランキングです。

CONTENTS 02 反映事例のピックアップ

ご意見に基づいて区が必要と判断し対応を行った好事例の紹介です。Copilotによる“区が行うべき斬新な取組”の提案の一部もあわせて紹介しています。

政策広聴担当

2026年2月

※生成AI(Copilot)を使用して抽出しています

01

学校・幼稚園・教育

区立小学校の対応について、補助金について、
タブレット端末の取扱いについて、制服や学用品の指定について 等

02

環境

路上喫煙・ポイ捨て禁止の徹底要望等、自動販売機のゴミ箱設置について
夜間の騒音について、甘酒配布の継続要望 等

03

交通

ちいばすの乗車マナーについて、ちいばすの路線増に関する要望、
交通渋滞について、路上駐車について、自転車のマナー 等

04

子ども

室内遊び場の設置要望、多胎児支援の拡充について、
各施設におけるルールについて、認可外保育園の助成要件の見直し 等

05

道路・橋りょう

道路占用について、路上でのキッチンカーの営業について、
カーブミラーやガードレールの設置要望、区道の悪臭対応依頼 等

06

人事・職員

職員の対応について、名札の着用について、職員のマスク着用について 等

07

スポーツ

テニスコートの利用に関する要望、シティハーフマラソンについて、
プールでのイヤホン着用ルールの要望、野球場設置要望 等

08

生活安全

客引き行為対策について、パトロールの強化要望、
治安の悪化に対する不安、車道での危険行為について 等

09

公園・児童遊園

公園の利用ルールについて、遊具の故障について、
公衆トイレの改善について（子ども広聴） 等

10

その他

お米券の配布について、赤坂個室サウナ店での火事、防災用品について、
外国人旅行者への案内、みなトクPAYの利用、スーパーの誘致依頼 等

※生成AIによる“より効果的な提案”は、政策事例の参考です。

01 ちいばす停留所整備

意見の内容

ちいばすに乗ろうと三田線三田駅前停留所に向かいました。地下鉄の階段入口のところに、立派なバス停がありました。雨よけと椅子もあって、ちょうどパラパラ雨が降ってきて大助かりでした。区民要望を実現していただき感謝しています。



対応

区は、ちいばす停留所の環境改善に向けて、歩道の幅や支障物の有無等を調査し、設置可能な場所に順次整備を進めています。引き続き、停留所環境の改善に努めるとともに、地域の皆様から愛されるバスを目指し、誰もが安全に安心して快適に利用できるちいばすを目指してまいります。

対応事例をショート動画にまとめ、港区公式YouTubeで公開しました

R:¥1150企画経営部¥0600区長室
¥閲覧¥【02広聴担当】¥区民の声レポート



▲三田線三田駅前停留所

“生成AIによる”解決策の提案（参考）

▶ 見守り・重点改善型バス停

- ・人感センサーや簡易な映像を用いて「人が待っている」「混み合っている」「長時間とどまっている」といった状態のみを把握
- ・夜間や雨天時には、照明や注意表示を自動的に強化
- ・利用人数、時間帯、天候、区民の声などを組み合わせて分析し、特に配慮が必要なバス停を見える化

▶ 可動式バス停

- ・天候や時間帯に応じて、日よけ・風よけ・雨よけの位置や開き方が変わる構造
- ・猛暑や雨天時はしっかり守り、通常時は開放的な空間を確保快適性を高めつつ、周辺の街並みにもなじむデザイン

02 自転車の危険運転

意見の内容

- 港区内では、自転車に子どもを載せた状態で、信号無視、逆走、ジグザグ運転、すりぬけなどあぶない運転をしている人が多いように思います。
- 電動キックボードが猛スピードで小学生の通学の列に、突っ込んできて非常に危険です。港区として、このような危険な電動キックボードや電動自電車に対する厳しい規制をお願いします。

対応

- 区から道路交通法を所管する所轄警察署にご意見の内容を申し伝えます。
- 区は今後も引き続き、特定小型原動機付自転車や電動自転車の利用者への交通ルールの周知啓発に努め、区内各警察署と連携した街頭キャンペーンなどに取り組んでまいります。

“生成AIによる” 解決策の提案（参考）

▶ AI危険運転検知システム

- ・街頭カメラ映像をAI解析し、自転車の信号無視／逆走／すり抜け／ジグザグ走行を自動検知
- ・顔認識・個人特定は行わず、「行為」だけを検出
- ・検知データを蓄積し、時間帯・曜日別の発生傾向を可視化

▶ AIホットスポット運用

- ・AI検知データ × 事故データ × 区民の声を統合
- ・「親の危険自転車運転が多発する交差点・通学路」を特定
- ・ホットスポットに限定して警察・区職員の重点配置、啓発、表示を集中実施

▶ AI×学校・保育園連動モデル

- ・学区単位での匿名・統計データを作成
- ・保育園・幼稚園・小学校を通じて保護者へフィードバック

例：「このエリアでは、自転車の危険な運転が多く確認されています」

